

一年学年だより

No. 5 【8月号】

令和3年7月29日発行

「雑感」

まずは、1学期が無事に(?)終わりましたね。中には思うようにやれなかったと感じている人もいます。夏休みは、1学期の遅れを取り戻す良いチャンス。とは言え、高校生の夏休みは、やらなければならない事がいっぱい！

計画を立てて、1学期の反省を生かし、良い2学期がスタートできるよう少しずつ努力して下さい。(宿題、仕上げよう)

1. 毎日を慌ただしく過ごしていると‘今’の課題をこなす事だけにとらわれてうつむく日々が続きます。時には、-1分でいいから一顔を上げて、霧に煙る遠くの山を眺めたり、夜空の月を見て深呼吸してみましょ。忘れていた大切なものが感じられるかもしれません。
2. 最近、ウィルスや自然災害・紛争など心配なニュースが沢山あります。このままで地球は大丈夫だろうか、ふと思ったりします。でも、歴史を学習した皆さんなら、「人類は幾度となくこのような困難を乗り越えて来た」事を知っているでしょう。SDG sのGOALSに向けた努力をしたいものです。

Yes we can!!!

(1年学年団教員)

The Power to Imagine

レシテーション・コンテスト(暗唱大会)お疲れさまでした。今年は『ハリーポッター』の著者J.K.Rowlingさんの、ハーバード大学での卒業生に送るスピーチでした。最後の “We do not need magic...we carry all the power we need inside ourselves already: we have the power to imagine better.” (魔法はいらない。私たちは、自分自身の中に必要な力を全て持っている。未来を想像する力を持っている!)の部分、気持ちを込めて言えたでしょうか?

小学3年生の理科の教科書に「たねをまこう」の単元があります。植物の種を輪切りにすると、中に成長に必要なものが入っていることがよくわかります。「種は、芽を出す前から全て(芽のもとや栄養等)を持っている」という話を聞いて、すごいなあと感じたことを今でも思い出します。

最近、皆さんから「勉強が苦手」とか「宿題ムリ」という声をよく耳にします。皆さんは必要な力を既に持っているというのに。想像力を働かせ、実行する手立てを考えましょう。夏休みは34日、夏季ゼミを除くと25日あります。25日あったら、何かできそうではないですか? 勉強であれば何を克服できそうか? 部活であればどこまで上達できそうか? ライバルの過ごし方を想像してみるのもいいかもしれません。

コロナ禍、思いがけない日々が続いています。今後もどうなるか誰にもわかりませんが、想像することはできます。例えば、夏休み最終日の自分はどんな思いで、何をやっているか? 1年後・2年後の自分はどうか? 日常的な場面では、何気ない会話の中での相手の気持ち、こう言ったら相手はどう思うか? いくらでも想像できます。なんだってできる自分、なんにだってなれる自分。素敵な自分を想像して、実行する手立てを考え、前進していきましょう。有意義な夏休みをお過ごしください。(1年学年団教員)